

The Precision Blueprint

2026年 個人情報保護法改正への最適解  
法・JIS・Pマーク「三層統合型」PMS設計



Presented by Privaseek LLC

## The Precision Blueprint

最大の隠れたリスクは、規制そのものではなく「改定時期のズレ」にある

[2026年改正法]  $\neq$  [2028年 JIS]  $\neq$  [Pマーク審査基準]



2026年の個人情報保護法改正は、強力な課徴金制度などの「規制強化」と、データ利活用を促進する「規制緩和」の両面をもたらします。



しかし、Pマーク取得企業にとって真の脅威は、法改正（2026年）、JIS Q 15001改定（2028年見込）、そしてPマーク審査基準の更新タイミングが完全に非同期であるという構造的欠陥です。



プライバシーは、この混乱を乗り越えるため、強固な防御とビジネスの俊敏性を両立する「三層統合型」のPMS設計図を提供します。

# 2026年法改正の二面性：厳格化する「守り」と、拡張する「攻め」

## 守り（規制強化）



**課徴金制度の導入:** 違法な取扱いで得た不当利益に対する強力な経済的ペナルティ。

**特定生体個人情報の厳格化:** 生体データの取得時の通知義務、オプトアウト提供の禁止、容易な利用停止請求。

**16歳未満の者の権利保護:** 法定代理人への読み替え、最善の利益の優先考慮、利用停止等の請求権強化。

**連絡可能個人関連情報:** 違法・不当な行為を助長する利用の禁止。

## 攻め（規制緩和）

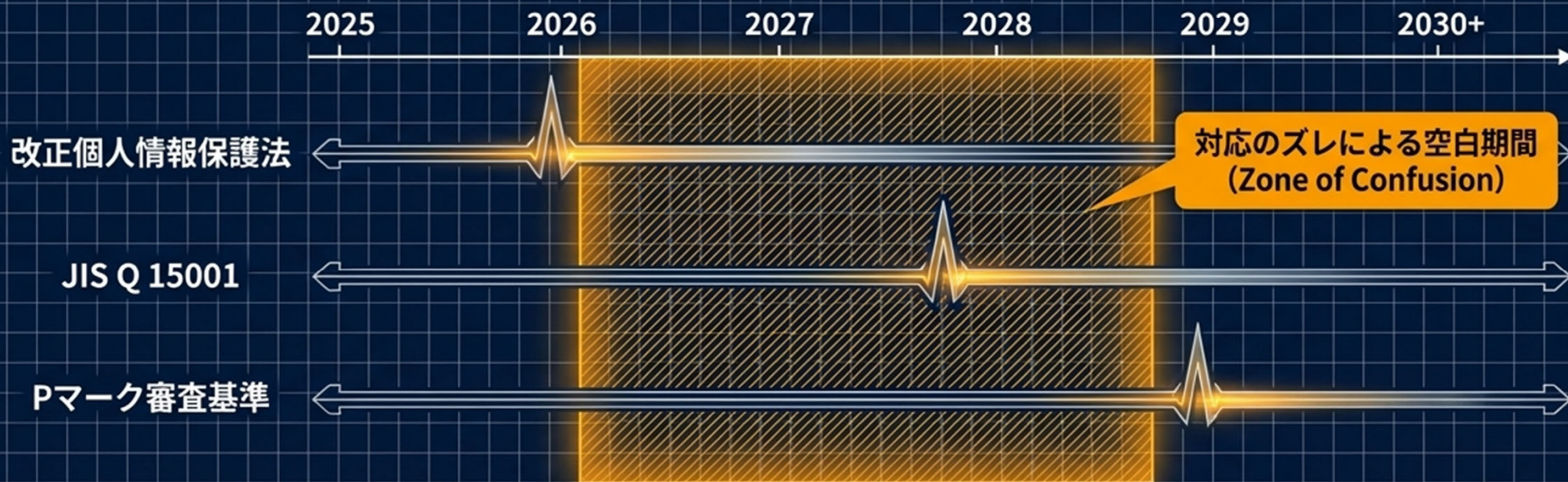


**統計作成等の特例:** インターネット等での公表を条件に、本人の同意なく現に公開されている要配慮個人情報の取得・第三者提供が可能に（ビジネスチャンスの拡大）。

**生命・公衆衛生の例外緩和:** 同意取得が「困難」な場合だけでなく「相当の理由がある」場合へ要件緩和。

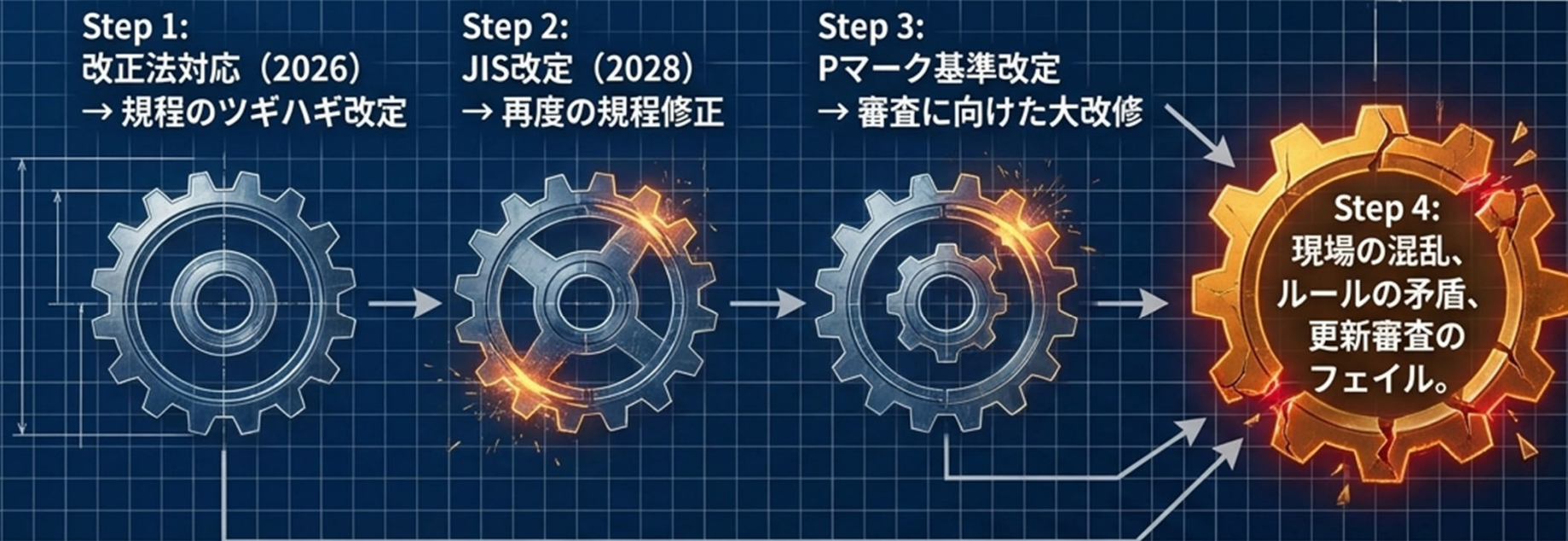
## The Precision Blueprint

### 構造的トラップ：「対応のズレによる空白期間」がもたらす無防備



改正法が施行される2026年から、それに準拠した新たなPマーク審査基準が運用開始されるまでの数年間、企業は極めて不安定な状態に置かれます。2026年の法改正にのみ準拠してルールを書き換えると、現行のPマーク審査基準（JIS Q 15001:2023ベース）との間に矛盾が生じます。逆に、Pマークの基準改定を待っていると、新設される「課徴金納付命令」などの重大な法的リスクに直接晒されることになります。

## 場当たりのなツギハギ改定がもたらす、現場の疲弊とコンプライアンス違反



法、JIS、Pマークの要求事項をその都度バラバラにPMSへ反映させる「後追い型」のアプローチは、二重・三重の改定作業を生み出します。結果として、現場の運用フローは複雑化し、規程間の矛盾が生じ、最も避けるべき「意図せぬ新法違反」や「Pマーク更新不可」という最悪のシナリオを引き起こします。

# パラダイムシフト：現在と未来を貫く「三層統合型」PMS設計



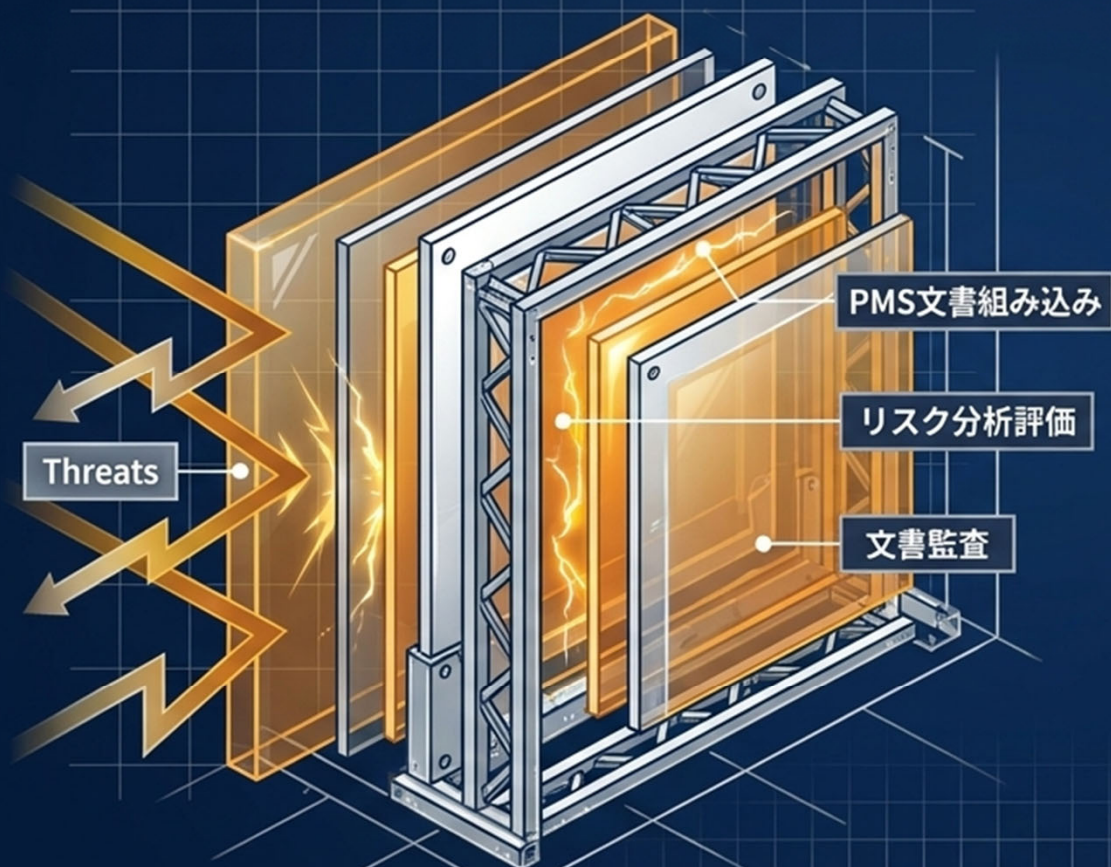
解決策は、基準の改定を待つこと  
ではありません。

JIS Q 15001:2023の本文と  
PPCガイドラインを強固なベース  
スラインとし、そこに「2026年  
の改正法要求」と「現在のPマ  
ーク審査基準」を高度にチュー  
ニングして重ね合わせる。

これにより、更新審査を確実にク  
リアしながら、新法の課徴金リス  
クを完全に防ぐ、未来志向の単  
一ドキュメント体系が今すぐ完成し  
ます。

# 守りの統合：新設される「課徴金リスク」を構造的に遮断する

改正法により規制強化されるポイントは、単なる条文の追加ではなく、実際の業務プロセス（安全管理手順や同意取得フロー）の改修としてPMS文書に組み込まれます。



## 特定生体個人情報の保護:

取扱標準および同意文言チェックシートへの厳格な要件（通知義務・第三者提供停止の手順）のハードコーディング。



## 16歳未満データの運用:

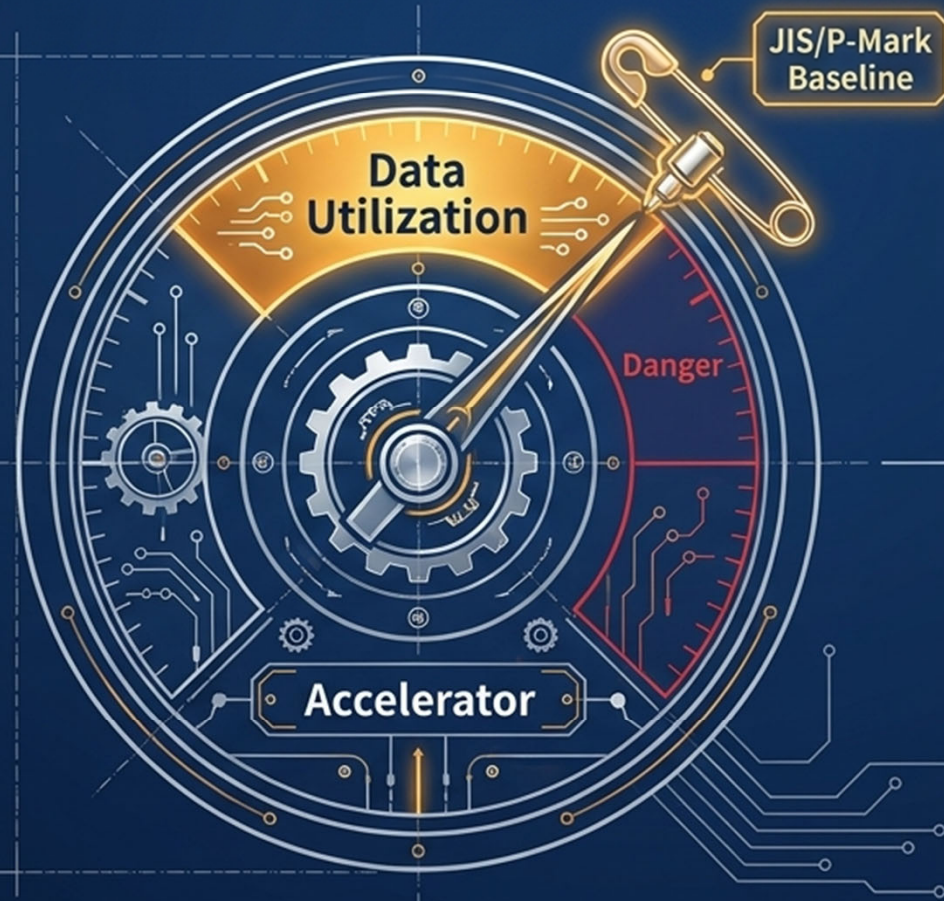
リスク分析評価表および業務フローへの「法定代理人の同意」と「最善の利益考慮」プロセスの組み込み。



## Pマーク基準での二重チェック:

完成した文書群は、Pマーク構築・運用指針を用いた厳格な「文書監査」を実施。法と認証基準の双方から漏れをなくします。

# 攻めの統合：Pマークを維持しながら、ビジネスのアクセルを踏む



リスクマネジメントとは、事業にブレーキをかけるためではなく、安心してアクセルを踏めるようにするための投資です。



2026年改正の目玉である「統計作成等の特例（データ利活用の緩和）」を組織に導入する際、プライバシーは「JIS Q 15001:2023附属書A およびPマーク運用指針を下回らない」という絶対条件を維持しながら規程をチューニングします。



ビジネスチャンスを捨てることなく、認証取消しのリスクを排除した安全なデータマネジメント環境を構築します。

# The Arsenal：統合設計を具現化する網羅的な「ヒナガタPMS文書」群

PDCAサイクルの根幹から、現場の同意チェックシートまで。新法とJIS規格を網羅した精密な文書群を提供します。（一部抜粋）

## 【基幹規程・ガイドライン】

個人情報  
保護方針

個人情報  
保護規程

個人情報の  
取扱いについて

個人情報  
取扱標準

安全管理  
手順書

ガイドライン  
(マネジメントシステム編・  
通則編・外国第三者提供編・  
仮名/匿名加工情報編等)

## 【アセスメント・リスク管理様式】

リスク分析評価表

全社統一リスク管理表

取引先・委託先点検シート

ウェブサイトチェックシート

## 【新法対応・運用実務様式】

連絡可能個人関連情報の  
取扱い確認記録簿

特定生体個人情報の  
取扱い確認記録簿

個人情報に係る統計作成  
等の特例適用確認簿

16歳未満の者の個人情報  
の取扱いに係る確認簿

同意文言チェックシート

# 導入アプローチ：貴社のリソースと運用フェーズに合わせた最適解

## 【ヒナガタ提供コース】

自社で規程の改定作業を行うリソースがある企業向け。  
三層統合設計の「**マスター設計図**」を提供し、  
法改正への対応方針をコンサルティングで解説します。



Internal Resources

## 【オリジナル作成コース（新規・改定）】

既存文書の読み込みから、個別運用に合わせたチューニングまでをフルサポート。  
Pマーク運用指針に基づく「**文書監査結果**」もあわせて提供し、  
そのまま審査と実運用に耐えうる**完成品**を納品します。  
(※改定サポートの場合は、前回の文書審査結果をご提供いただきます)



Outsourced  
Expertise

# 料金体系：透明性の高いプライシングと確実なコンサルティング品質

すべてのコースにおいて、単なる文書データの受け渡しではなく、専門コンサルタントによる「法改正への対応解説」や「質疑応答・個別チューニング」が組み込まれています。現在、月1回コンサルや限定回数コンサルをご契約中のお客様には、<sup>①</sup>、特別枠での無償提供・サポートをご用意しております。

## ①ヒナガタ提供コース

サービス内容	月1回コンサルご契約済のお客様	限定回数ご契約済のお客様	顧問（アドバイザー）契約のお客様	新規お申込みのお客様
ヒナガタPMS文書の提供	無料	無料	無料	150,000円
解説 法改正への対応について	無料 (コンサル時に実施)	無料 (コンサル時に実施)	50,000円	150,000円
コンサルティング 改定作業後の質疑応答	無料 (コンサル時に実施)	無料 (コンサル時に実施)	50,000円	150,000円
合計	0円	0円	100,000円	450,000円

## 【オリジナル作成コース（新規）】

サービス内容	月1回コンサルご契約済のお客様	限定回数ご契約済のお客様	顧問（アドバイザー）契約のお客様	新規お申込みのお客様
現状ヒアリング	-	-	50,000円	150,000円
オリジナルPMS文書の提供 (文書監査結果を含む)	-	-	300,000円	300,000円
解説 法改正への対応について	-	-	50,000円	150,000円
コンサルティング 個別チューニング	-	-	50,000円	150,000円
コンサルティング 運用後のチューニング	-	-	50,000円	150,000円
合計	-	-	500,000円	900,000円

## 【オリジナル作成コース（改定）】

サービス内容	月1回コンサルご契約済のお客様	限定回数ご契約済のお客様	顧問（アドバイザー）契約のお客様	新規お申込みのお客様
既存情報の復旧 (弊社内データ)	無料	無料	150,000円	150,000円
オリジナルPMS文書の提供 (文書監査結果を含む)	300,000円	300,000円	300,000円	300,000円
解説 法改正への対応について	無料 (コンサル時に実施)	無料 (コンサル時に実施)	50,000円	150,000円
コンサルティング 個別チューニング	無料 (コンサル時に実施)	無料 (コンサル時に実施)	50,000円	150,000円
コンサルティング 運用後のチューニング	無料 (コンサル時に実施)	無料 (コンサル時に実施)	50,000円	150,000円
合計	300,000円	300,000円	600,000円	900,000円

## 専門特化の系譜：22年の実績と、次世代AI・データリスクへの挑戦



2002

株式会社シーピーデザインコンサルティング創業。個人情報保護に専門特化したコンサルティングを開始（22年間の実績）。



2025

プライバシーク合同会社 設立。

我々は単なるテンプレート販売業者ではありません。

2002年より22年間にわたり個人情報保護の最前線でコンサルティングを行ってきた実績を基盤に、2025年、AI技術の利活用と複雑化する法令環境におけるリスクマネジメントを専門とする「プライバシーク合同会社」として新たに始動しました。

過去の経験則だけでは通用しない時代において、将来を予見し、事業開発投資の安全を図るための強固な基盤を提供します。

# 2026年への対応を、防戦から 「次世代データガバナンスへの投資」へ

「対応のズレ」によるコンプライアンスの空白期間を、貴社の死角にしないでください。  
三層統合型PMS設計による盤石な体制構築のご相談は、下記より承ります。

「つねに、より高きものをめざして」

プライバシーク合同会社 (Privaseek LLC)  
〒104-0028 東京都中央区八重洲2-1-1 YANMAR TOKYO 12F  
TEL: 03-6664-9324  
[Website / Contact Form Placeholder]